

昭和61年社会生活基本調査【生活行動編】 分類一覧

個人に関する項目

- 1 男女の別
- 2 年齢階級
- 3 配偶関係
- 4 教育程度
- 5 入居時期
- 6 ふだんの就業状態
- 7 従業上の地位
- 8 社会経済分類
- 9 従業者規模
- 10 週間就業時間
- 11 週休制度
- 12 連続休暇の取得の有無・時期

世帯に関する項目

- 13 特定家族類型
- 14 夫・妻
- 15 男親・女親
- 16 15歳以上の子供（男）及び子供（女）
- 17 共働きか否か
- 18 子供の有無・通園の状況
- 19 65歳以上の親の有無及び就業状態

行動関係（生活行動）

・スポーツに関する項目

- 20 スポーツの種類
- 21 スポーツの種類別頻度
- 22 スポーツの種類別共にした人
- 23 スポーツの種類別利用施設
- 24 スポーツの種類別サークル等への加入の有無

・学習・研究に関する項目

- 25 学習・研究の方法
- 26 学習・研究の方法別頻度
- 27 学習・研究の方法別種類

・趣味・娯楽に関する項目

- 28 趣味・娯楽の種類
- 29 趣味・娯楽の種類別頻度
- 30 趣味・娯楽の種類別共にした人
- 31 趣味・娯楽の種類別サークル等への加入の有無

・社会奉仕に関する項目

- 32 社会奉仕の種類
- 33 社会奉仕の種類別頻度
- 34 社会奉仕の種類別社会奉仕の形態

・旅行・行楽に関する項目

- 35 旅行・行楽の種類
- 36 旅行・行楽の種類別頻度
- 37 国内旅行の種類別宿泊施設

地域に関する項目

- 38 地域区分
- 39 調査区特性

昭和61年社会生活基本調査【生活行動編】 分類一覧

個人に関する項目

: 不詳を含む。

1 男女の別	(3区分) 総数 男 女				
2 年齢階級	(10区分) 総数 15～19歳 20～24歳 25～29歳 30～39歳 40～49歳 50～59歳 60～64歳 65～69歳 70歳以上	3 配偶関係	(4区分) 総数 有配偶 未婚 死別・離別		
4 教育程度	(11区分) 総数 卒業者 小学・中学(卒業者) 高校・旧中(卒業者) 短大・高専・専門学校(卒業者) 大学・大学院(卒業者) 在学者 中学・高校(在学者) 短大・高専・専門学校(在学者) 大学・大学院(在学者) 未就学者	5 入居時期	(7区分) 総数 出生時から 昭和41年以前 昭和42年～51年 昭和52年～56年 昭和57年～60年 昭和61年		
6 ふだんの就業状態	(9区分) 総数 有業者 主に仕事 家事などのかたわらに仕事 通学のかたわらに仕事 無業者 家事 通学 その他	7 従業上の地位	(7区分) 総数 雇用されている人 会社などの役員 雇人のある業主 雇人のない業主 家族従業者 家庭内の賃仕事 [有業者]が対象		
8 社会経済分類	(20区分) 総数 農林漁業者 農林漁業雇用者 会社団体役員 商店主 工場主 サービス・その他の事業主 専門職業者 技術者 教員・宗教家 文筆家・芸術家・芸能家 管理職 事務職 販売人 技能者 労務作業 個人サービス人 保安職 内職者 分類不能 [有業者]が対象				
9 従業者規模	(9区分) 総数 1～4人 5～29人 30～99人 100～299人 300～499人 500～999人 1000人以上 官公庁 [有業者]が対象	10 週間就業時間	(10区分) 総数 35時間未満 15時間未満 15～34時間 35時間以上 35～42時間 43～48時間 49～59時間 60時間以上 きまつていない [有業者]が対象	11 週休制度	(9区分) 総数 週休2日 毎週 月3回 隔週・月2回 月1回 週休1日半 週休1日 きまつていない・その他 [有業者]が対象

個人に関する項目（続き）

12	連続休暇の有取無得・時期	<p>(7区分) <複数回答> 総数 連続休暇をとった 年末年始 ゴールデンウィーク 夏季 その他の時期 連続休暇をとらなかった</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">有業者が対象</p>
----	--------------	--

世帯に関する項目

13	特定家族類型	<p>(8区分) 総数(夫婦のいる世帯) 夫婦のみの世帯 うち高齢者夫婦世帯 夫婦と子供の世帯 夫婦と両親の世帯 夫婦と片親の世帯 夫婦、子供と両親の世帯 夫婦、子供と片親の世帯</p> <p>(3A区分) 総数(母子世帯・父子世帯) 母子世帯 父子世帯</p>	<p>(7区分) 夫婦のみの世帯と夫婦と親の世帯 うち夫の年齢が28歳以下 うち夫の年齢が58歳以上 夫婦と子供の世帯と夫婦、子供と親の世帯 うち6歳未満の子供のいる世帯 うち末子が6～17歳の世帯 うち末子が18～26歳の世帯</p> <p>(3B区分) 単身世帯 うち65歳以上単身世帯 単身以外の世帯</p>	<p>(4区分) 総数(夫婦と子供のいる世帯) 夫婦と子供の世帯 夫婦、子供と両親の世帯 夫婦、子供と片親の世帯</p>
B区分は"夫婦のいる世帯"が対象、4区分は"夫婦と子供のいる世帯"が対象、3A区分は"母子世帯"及び"父子世帯"が対象				

14	夫・妻	<p>(2区分) 夫 妻</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">夫婦のいる世帯の夫"及び"夫婦のいる世帯の妻"が対象</p>	15	男親・女親	<p>(2区分) 男親 女親</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">親のいる世帯の親"、"父子世帯の父"及び"母子世帯の母"が対象</p>	16	15歳以上及び子供(男・女)	<p>(2区分) 15歳以上の子供(男) 15歳以上の子供(女)</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">"子供のいる世帯の15歳以上の子供"、"父子世帯の15歳以上の子供"及び"母子世帯の15歳以上の子供"が対象</p>
----	-----	---	----	-------	--	----	----------------	---

17	共働きか否か	<p>(4区分) 総数 夫が有業で妻も有業の世帯(共働き) 夫が有業で妻が無業の世帯 その他の世帯</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">夫婦のいる世帯の夫"及び"夫婦のいる世帯の妻"が対象</p>
----	--------	--

18	子供の有無・通園の状況	<p>(16区分) 総数 子供はいない 子供がいる 6歳未満の子供はいない 6歳未満の子供がいる 1人いる 保育所・幼稚園 在園していない 2人いる 2人とも保育所・幼稚園 1人だけ保育所・幼稚園 2人とも在園していない 3人以上いる 全員保育所・幼稚園 何人かが保育所・幼稚園 全員が在園していない</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">"夫婦のいる世帯の妻"及び"母子世帯の母"が対象</p>	19	65歳以上の親及び有就無業状態	<p>(9区分) 総数 世帯に65歳以上の親はいない 世帯に65歳以上の親が1人いる 有業 無業 世帯に65歳以上の親が2人いる 2人とも有業 1人が有業、1人が無業 2人とも無業</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">"夫婦のいる世帯の夫"及び"夫婦のいる世帯の妻"が対象</p>
----	-------------	---	----	-----------------	---

スポーツに関する項目

<p>20 ス ポ ー ツ の 種 類</p>	<p>(41区分) <複数回答> 総数 野球(キャッチボールを含む) ソフトボール 卓球 テニス バレーボール バスケットボール ゴルフ(練習場を含む) バドミントン ボウリング ゲートボール 水泳 スキー アイススケート 登山・ハイキング サイクリング ジョギング・マラソン 運動としての散歩 器具を使ったトレーニング エアロビクスダンス・ジャズダンス・美容体操 軽い体操 つり サッカー ラグビー ハンドボール 柔道 剣道 空手・合気道 相撲 陸上競技 体操競技 弓道 アーチェリー 射撃 フィールドアスレチック ヨット サーフィン・ウインドサーフィン 乗馬 ローラースケート・スケートボード なわとび その他</p>	<p>21 ス ポ ー ツ 頻 度 の 種 類 別</p>	<p>(8区分) 総数 年に 1～4日 5～9日 10～19日(月に1日) 20～39日(月に2～3日) 40～99日(週に1日) 100～199日(週に2～3日) 200日以上(週に4日以上)</p> <p>スポーツの種類については、「(20)スポーツの種類」を参照。 "野球(キャッチボールを含む)"～"つり"が対象</p>
		<p>22 ス ポ ー ツ 共 の に 種 し 類 た 別 人</p>	<p>(7区分) <複数回答> 家族と 職場の人と 学校の人と 地域の人と 友人・知人と その他の人と 一人で</p> <p>スポーツの種類については、「(20)スポーツの種類」を参照。 "野球(キャッチボールを含む)"～"つり"が対象</p>
		<p>23 ス ポ ー ツ の 利 用 種 類 施 別 設</p>	<p>(5区分) <複数回答> 職場の施設 学校の施設 公営の施設 民営の施設 施設は利用しない・その他</p> <p>スポーツの種類については、「(20)スポーツの種類」を参照。 "野球(キャッチボールを含む)"～"つり"が対象</p>
<p>24 ス ポ ー ツ サ ー ク ル の 種 類 等 へ の 加 入 の 有 無</p>	<p>(2区分) 加入している 加入していない</p> <p>スポーツの種類については、「(20)スポーツの種類」を参照。 "野球(キャッチボールを含む)"～"つり"が対象</p>		

学習・研究に関する項目

<p>25 学習・研究の方法</p>	<p>(12区分) <複数回答> 総数 各種学校・専修学校 職業訓練校等 学級・講座・教室等(市町村等が行うもの) 学級・講座・教室等(民間が行うもの) 講演会等 社会通信教育 テレビ・ラジオによる学習・研究 職場での時間外の学習・研究 グループで行う学習・研究 一人で行う学習・研究 その他</p>	<p>26 学習・研究の方法別</p>	<p>(8区分) 総数 年に 1～4日 5～9日 10～19日(月に1日) 20～39日(月に2～3日) 40～99日(週に1日) 100～199日(週に2～3日) 200日以上(週に4日以上)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> <p>学習・研究の方法については、「(25)学習・研究の方法」を参照。 "各種学校・専修学校"～"その他"が対象</p> </div>
<p>27 学習・研究の種類方法別</p>	<p>(13区分) <複数回答> 外国語 商業実務・ビジネス関係 工学・工業関係 医学・保健 調理・理容・美容(専門的なもの) 家政・家事(料理・裁縫・家庭経営等) 育児・家庭教育 教育・社会福祉 人文・社会科学(歴史・政治・経済等) 自然科学(数学・物理・生物・農学等) 芸術・文化 時事問題 その他</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> <p>学習・研究の方法については、「(25)学習・研究の方法」を参照。 "各種学校・専修学校"～"その他"が対象</p> </div>		

趣味・娯楽に関する項目

<p>28 趣味・娯楽の種類</p>	<p>(51区分) <複数回答> 総数 スポーツ観覧(テレビ等は除く) 映画鑑賞(テレビ等は除く) 美術鑑賞(テレビ等は除く) 演劇鑑賞(テレビ等は除く) 舞踊鑑賞(テレビ等は除く) クラシック音楽鑑賞(テレビ等は除く) ポピュラー音楽・歌謡曲鑑賞(テレビ等は除く) レコード・テープ・テレビ・ラジオ等による音楽鑑賞 楽器の演奏 絵画・彫刻の制作 書道 華道 茶道 和裁・洋裁 編み物・ししゅう 料理・菓子作り 日曜大工 園芸・庭いじり 囲碁 将棋 麻雀 趣味としての読書 ビデオによる映画鑑賞 演芸鑑賞(テレビ等は除く) 邦楽 民謡 詩吟 コーラス・声楽 カラオケ 邦舞・おどり 洋舞・社交ダンス 演劇・演芸活動 陶芸・工芸 人形作り 模型作り 写真の撮影・引き伸ばし ビデオ・8ミリ映画の撮影 詩・和歌・俳句・小説などの創作 パソコン・マイコン テレビゲーム トランプ・花札・カルタ・オセロ パズル ドライブ ビリヤード パチンコ 競馬 競輪・競艇・オートレース 収集(コレクション) ペット等の飼育 その他</p>	<p>29 趣味・娯楽の種類別</p>	<p>(8区分) 総数 年に 1～4日 5～9日 10～19日(月に1日) 20～39日(月に2～3日) 40～99日(週に1日) 100～199日(週に2～3日) 200日以上(週に4日以上)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> <p>趣味・娯楽の種類については、「(28)趣味・娯楽の種類」を参照。 "スポーツ観覧(テレビ等は除く)"～"趣味としての読書"が対象</p> </div> <p>(7区分) <複数回答> 家族と 職場の人と 学校の人と 地域の人と 友人・知人と その他の人と 一人で</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> <p>趣味・娯楽の種類については、「(28)趣味・娯楽の種類」を参照。 "スポーツ観覧(テレビ等は除く)"～"趣味としての読書"が対象</p> </div> <p>(2区分) 加入している 加入していない</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> <p>趣味・娯楽の種類については、「(28)趣味・娯楽の種類」を参照。 "スポーツ観覧(テレビ等は除く)"～"趣味としての読書"が対象</p> </div>
------------------------	--	-------------------------	---

社会奉仕に関する項目

<p>32 社会奉仕の種類</p>	<p>(6区分) <複数回答> 地域社会や居住地域の人に対する社会奉仕 福祉施設等の人に対する社会奉仕 児童・老人・障害者に対する社会奉仕 特定地域(へき地や災害地等)の人に対する社会奉仕 その他の一般人に対する社会奉仕 公的な社会奉仕</p>	<p>33 社会奉仕の頻度 の種類別</p>	<p>(8区分) 総数 年に 1 ~ 4日 5 ~ 9日 10 ~ 19日(月に1日) 20 ~ 39日(月に2 ~ 3日) 40 ~ 99日(週に1日) 100 ~ 199日(週に2 ~ 3日) 200日以上(週に4日以上)</p> <p>社会奉仕の種類については、「(32)社会奉仕の種類」を参照。</p>
<p>34 社会奉仕の種類 の形態</p>	<p>(10区分) <複数回答> 団体等に加入して行っている 社会奉仕を目的としている団体 町内会・老人クラブ・青年団体等 その他の団体 団体等に加入しないで行っている 家族と 地域の人と 職場や学校の人と その他の友人・知人と 一人で</p> <p>社会奉仕の種類については、「(32)社会奉仕の種類」を参照。</p>		

旅行・行楽に関する項目

<p>35 旅行・行楽の種類</p>	<p>(16区分) <複数回答> 総数 行楽(日帰り) 旅行(1泊2日以上) 国内旅行 観光旅行(国内) 家族旅行 職場の団体旅行 地域の団体旅行 友人・知人との旅行 一人でする旅行 その他 帰省・訪問等の旅行(国内) 業務出張・研修・その他(国内) 海外旅行 観光旅行(海外) 業務出張・その他(海外)</p>	<p>36 旅行・行楽の頻度 の種類別</p>	<p>(9区分) 総数 1回 2回 3回 4回 5回 6 ~ 7回 8 ~ 9回 10回以上</p> <p>旅行・行楽の種類については、「(35)旅行・行楽の種類」を参照。 "行楽(日帰り)"、"家族旅行" ~ "業務出張・研修・その他(国内)"、"観光旅行(海外)"及び"業務出張・その他(海外)"が対象</p>
		<p>37 国内旅行 宿泊施設の種類別</p>	<p>(12区分) <複数回答> ホテル 旅館 民宿 ペンション 国民宿舎 国民休暇村等の公的宿泊施設 ユースホステル 社員・職員のための宿泊施設 山小屋・キャンプ 親せき・知人宅 別荘(貸別荘等を含む) その他</p> <p>国内旅行の種類については、「(35)旅行・行楽の種類」を参照。 "家族旅行" ~ "業務出張・研修・その他(国内)"が対象</p>

地域に関する項目

<p>38 地域区分</p>	<p>(都道府県) 北海道 青森県 岩手県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 福岡県 佐賀県 長崎県 大分県 熊本県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県</p> <p>(14地域) 北海道 東北 関東 北陸 近畿 四国 九州 沖縄</p> <p>(5 大都市圏) 札幌大都市圏 京浜大都市圏 中京大都市圏 京阪神大都市圏 北九州・福岡大都市圏</p> <p>(8 区分) 中高層住宅地域 一般住宅地域 商店街・事務所等 中小工場地域 農家地域 漁家地域 旅館街 その他の地域</p>	<p>(都道府県) 北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 関東 1 (埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県) 関東 2 (茨城県 栃木県 群馬県 山梨県 長野県) 北陸 (新潟県 富山県 石川県 福井県) 東海 (岐阜県 静岡県 愛知県 三重県) 近畿 1 (京都府 大阪府 兵庫県) 近畿 2 (滋賀県 奈良県 和歌山県) 山陰 (鳥取県 島根県) 山陽 (岡山県 広島県 山口県) 四国 (徳島県 香川県 愛媛県 高知県) 北九州 (福岡県 佐賀県 長崎県 大分県) 南九州 (熊本県 宮崎県 鹿児島県) 沖縄 (沖縄県)</p> <p>(都市階級) 人口 5 万以上の都市 大都市 中都市 小都市 A その他の地域 小都市 B 町村 A 町村 B</p>
<p>39 調査区特性</p>	<p>(5 大都市圏) は、昭和 55 年国勢調査の調査結果に基づき区分している。 各大都市圏の中心市は以下のとおり。 札幌大都市圏 (札幌市) 京浜大都市圏 (東京都特別区部、横浜市、川崎市) 中京大都市圏 (名古屋市) 京阪神大都市圏 (京都市、大阪市、神戸市) 北九州・福岡大都市圏 (北九州市、福岡市)</p> <p>(14 地域) は都道府県により以下のとおり区分している。 北海道 (北海道) 東北 (青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県) 関東 1 (埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県) 関東 2 (茨城県、栃木県、群馬県、山梨県、長野県) 北陸 (新潟県、富山県、石川県、福井県) 東海 (岐阜県、静岡県、愛知県、三重県) 近畿 1 (京都府、大阪府、兵庫県) 近畿 2 (滋賀県、奈良県、和歌山県) 山陰 (鳥取県、島根県) 山陽 (岡山県、広島県、山口県) 四国 (徳島県、香川県、愛媛県、高知県) 北九州 (福岡県、佐賀県、長崎県、大分県) 南九州 (熊本県、宮崎県、鹿児島県) 沖縄 (沖縄県)</p> <p>(都市階級) は昭和 55 年国勢調査の調査結果により以下のとおり区分している。 大都市 (人口 30 万以上の市) 中都市 (人口 15 万以上 30 万未満の市) 小都市 A (人口 5 万以上 15 万未満の市) 小都市 B (人口 5 万未満の市) 町村 A (地方生活圏の中心都市に隣接する町村) 町村 B (地方生活圏の中心都市に隣接しない町村)</p>	